



NANTSURU FRIENDS

たいさんぼく



HP <http://schit.net/tama/esminamitsurumaki/>

E-mail daihyo-minamiturumaki-sho@city.tama.ed.jp

感動のためではなく

校長 森 信行

先月開幕したサッカーワールドカップは日本代表の活躍と共に、私たちに心地よい興奮をもたらしてくれています。決勝トーナメント進出をかけたスペイン代表との試合を観るために早起きした人もたくさんいるのではないのでしょうか。

結果によって、人々の興奮の内容も違うようです。勝利のときは国中に感動の言葉があふれ、監督や選手たちへの称賛が発信され続けます。一方で結果がよくないときは辛らつな言葉が目立ちます。それはあたかも感動を追い求めるあまり、大きくなりすぎた期待の裏返しのように見えるときがあります。勝敗により一喜一憂することは娯楽としてのスポーツ観戦にはとても重要なものだと思いますが、スポーツのもつ素晴らしさはそれだけではないと思います。

次元は異なりますが、12月2日に開催された多摩市の音楽発表会へ向けて本校の5年生は演奏する曲の練習を日々、続けてきました。

音楽会等の行事について調べると、とても歴史のある行事だということが分かります。現在では学習指導要領の中の文化的行事に分類され、「つくり出す」「発表し合う」「鑑賞し合う」等の活動の中に学習としての価値があります。

特に「つくり出す」ことには一定の期間をかけます。日々の練習の中で課題に直面し、助け合いや励まし合い等を通して子どもたちは課題の解決に取り組みます。また、自己の役割を果たすことと、協働して共通の目標を達成することを通して、個人の尊厳と共に他者の尊厳を重んじることの大切さへの気付きも行事を「つくり出す」過程にあります。

子どもたちは準備の期間で様々なことを体験します。集団でつくり出す難しさや、それらを乗り越えるよさを実感しているからこそ、感動ができるのだと思います。

舞台上で演奏するという活動は普段の学校生活で常にあることではありません。よって、困難に立ち向かいながら「容易には達成できなさそうなことを努力して、できるようになる姿」や「ときにはうまくいかななくても、一つのものを完成させようとする姿」には私たち教師も感動をします。

一方で感動は成功体験として蓄積され、どうしても「前回よりもよいものを」という心理が働きがちです。しかし、事後の感動を追い求めるあまり、本来の目的を見失ってはいけません。「感動」そのものが目的化しないように気を付けていきたいと思います。

本来の教育的価値から外れ、それ以外の思いや願いが目的化されないように、今後も足元を見つめながら子どもたちと学び続けていきます。

保護者の皆様には引き続き以下のことをお願いすることになります。

- ①児童の朝の検温と、検温結果等を健康カードに記述し毎日持たせてください。
- ②児童本人並びに同居家族に体調不良の方がいる場合は、必ず登校を見合わせてください。同居家族にPCR検査を受検する予定の方がいる場合も同様です。特に児童については、軽微な体調不良であっても大事を取って休養させてください。
- ③登校後の児童に体調不良が発症した場合は、すぐに学校から連絡をします。お迎えをお願いしますので、電話連絡への対応をお願いします。

ご理解の程よろしくお願いいたします。

「べき」ではなく「たい」の授道徳授業 道徳教育推進担当 主任教諭

道徳の授業は、分かっている（つもり）のことをなぞったり、「こうあるべき」だと話し合ったりする時間ではなく「分かっているつもりだったことを改めて見つめ直し、新たに価値観を広げていく時間」であると考えています。

例えば、授業の中で「親切」について考えてみたとき、今まで、親切とは相手に何か一生懸命してあげることだと思っていたけれど、何もしないで見守ることのほうが親切であるときもあるのだ、と新しい発見に出会うことがあります。そんなとき、今日新しく分かった「親切」を自分もやってみ「たい」、という気持ちが生まれてくるのではと考えます。

また、親切な「行為」を受けたときの気持ちだけでなく、その行為の元にある「相手を思う心」について考えてみることもあります。親切にしてくれた相手の心の中には「大丈夫かな」「大変そうだな」など相手を思いやる心がある、そのことに気付いたり考えたりすることができたら、それまで受けた親切は、自分にとってさらに輝く、かけがいのないものと思われてくるでしょう。そしてそうであるのなら、自分もそうし「たい」という気持ちが生まれてくるのではないのでしょうか。

子どもたちから自由な考えや多様な意見が出るような問いかけを今後も大切に「考えるのが楽しい。」という気持ちや、考え方の多様性を培っていきたいと思っています。

授業参観の後、今年度は、コロナ禍の影響で2年間行われていなかった講演会が開催され、大盛況の裡に終了しました。講師の佐藤則子先生に「人や社会とのつながりの大切さ」というテーマでお話をいただきました。人が人と関わりあうことの大切さや社会とつながりをもっておくことの大切さについて、最近の子どものゲーム依存や睡眠不足、不登校などに関連させてのお話でした。子どもにとって「社会」の第一歩である「家庭」。その中でコミュニケーションの取り方についても具体的先生のご経験を交えたお話を聞くことができ有意義だった、というご感想なども多数いただきました。

楽しかった、アクアブルー 第1学年担任 主任教諭

1年生、初めてのアクアブルーでの水泳学習が終わりました。アクアブルーでは10人程度のグループを1人の先生が担当し、指導してくださいました。どのグループも満面の笑顔で楽しそうに活動に取り組んでいました。泳力に合わせた活動内容ですので、子どもたちは安心して取り組めたのではないかと思います。また、プールサイドに腰かけてバタ足、列になって歩く、ビート板を使って泳ぐなどの活動でも、遊びやゲーム要素を織り交ぜられていて、子どもたちが楽しく夢中になって活動できるようたくさん工夫されていました。子どもたちに感想を聞くと「楽しかった!」「できなかったことができるようになった!」と興奮気味に感想を話していました。

アクアブルーへは、クラス毎で2列になり、歩いて向かいます。歩行者に迷惑にならないよう、列を乱さず道の端を歩きます。道中、信号が1か所ありますが、そこでは、一度で渡り切れるように4列に並び変えて青になるのを待ちます。信号が青になると、4列で素早く渡り、また、2列に並び変えます。子どもたちは回を重ねる毎に歩き方が上手になり、安全にアクアブルーへ行って帰ってくる事ができました。このように、アクアブルーへは、わずか10分程度の距離ですが、一年生にとっては集団行動の仕方を身に付けるとても良い機会でもありました。

入学してから8か月経ち、様々なことができるようになってきた1年生。一つ一つ積み重ねてきたことが確実に力となり、自信につながっています。



社会科見学～東京港・お台場方面～ 第4学年担任 主任教諭

11月17日(木)にお台場方面に社会科見学に行ってきました。4年生の社会では、東京都の学習をします。家族で都心に行くことが減っている今、臨海副都心の開発の様子や、世界とつながる東京港のはたらきについて実際に見て感じる、良い機会となりました。

東京港では社会科見学船に乗り、海から見学しました。コンテナ船が停泊している様子や、豊洲市場、レインボーブリッジ、東京タワー、東京スカイツリーなども見ることができました。



「東京ミナトリエ」では、20階の高さから、東京港をぐるっと一望しました。江戸の時代から港がどのように変遷してきたのかや、コンテナで運ばれるものについて学びました。「がすてなーに」では、ガスの性質や供給、これからのエネルギーの使い方について、体験型の展示を通して知ることができました。

班ごとに行動でしたが、声を掛け合って仲良く見学する姿が見られました。

また、遠足の際に課題となった、時間を守ることや、公共の場でのマナーやルールを守ることを意識して行動することもできました。高学年に向けて、大きく一歩踏み出せた4年生です。



私たちのまちを調べよう～なんつる地域探検隊！

第3学年担任 主任教諭

3年生の総合的な学習の時間では、自分たちの住む鶴牧地区の身近な公園や地域の商店・施設での体験や調査活動を通して、地域に愛着をもち、学習方法を身に付けるとともに、地域の自然や人々と自分とのつながりに気付き、自分たちにできる行動について考えることをねらいとした学習活動を行っています。

前期の学習では、フィールドワークを通して、子どもたちは今まで気付かなかった鶴牧地区の良さに気付いていました。例えば、「鳥、虫、植物など種類が多く、自然豊かであること」「交通機関、商店、公共施設など生活に便利なものがそろっていること」等です。一方で、課題点も見付けることができました。「きれいで、静かで安全な場所」だと思っていた鶴牧地区ですが、これまでとは違った視点で周囲を見ながら歩いてみると、いろいろなところにゴミが落ちていたり、人通りが少なく薄暗い場所があったり、ちょっとした不注意で事故の起きそうな場所があったり等、危険な場所があることに気付いたのです。

こうして見付けた課題をもとに、後期は、地域の様子について調べる「鶴牧安全マップを作ろう」の活動を行っています。通学路や自分たちがよく遊ぶ場所で「犯罪が起りやすい場所」(誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所)や「交通事故の起りやすい場所」等を調べて、写真と共に地図にまとめています。

また、安全なまちを守るための人々の活動について取材しています。これらの活動は、子どもの危険予知能力を高め、安全に行動できるようにするとともに、安全安心なまちとは何かを考えるきっかけになると考えています。



今年度の重点目標	自分が大切 みんなが大切 ・あいさつをしよう ・きまりを守ろう ・協力しよう
1 2月の生活指導目標	協力して生活しよう
1 2月の安全指導目標	手を出して、背筋をのびして歩こう
1 2月の保健指導目標	気温に合わせて衣服の調節をしよう
1 2月の給食指導目標	後片付けをきちんとしよう



12月・1月の行事予定

12月のしばちゅん

<p>6日(火) 4校時まで(6年2組のみ5校時まで) 全校一斉朝読書 スクールカウンセラー勤務日</p> <p>7日(水) 1~4年 4校時まで 安全指導 社会科見学(5年) エコプロ(6年) モーニングプラス(1・2年)</p> <p>8日(木) B時程 4校時まで 希望者面談③ モーニングプラス(3・4年)</p> <p>9日(金) B時程 4校時まで 希望者面談④ モーニングプラス(5・6年) 避難訓練</p> <p>10日(土) 芝生管理作業 サッカー/1年2組・6年1組 合唱団体験入団 9:30</p> <p>12日(月) 児童朝会 しばちゅんたタイム(3・6年)</p> <p>13日(火) 全校一斉朝読書 スクールカウンセラー勤務日 しばちゅんたタイム(1・5年) 青少協防犯パトロール</p> <p>14日(水)</p> <p>15日(木) 集会 しばちゅんたタイム(2・4年) 消防署見学(3年)</p> <p>16日(金) 鶴っ子祭り準備</p> <p>17日(土) 土曜授業 4校時まで 鶴っ子祭り</p> <p>19日(月) 児童朝会 クラス遊び 藍染め(5年)</p> <p>20日(火) 全校一斉朝読書 スクールカウンセラー勤務日 劇団四季観劇教室(ふたば)</p> <p>21日(水)</p> <p>22日(木) B時程 食終 大掃除 わかば指導終</p> <p>23日(金) B時程 4校時まで</p> <p>24日(土) 冬季休業日始</p> <p>31日(土) 大晦日</p> <p>1月1日(日) 元旦</p> <p>4日(水)~5日(木) 学校閉庁日</p> <p>6日(金) 冬季休業日終</p> <p>9日(月) 成人の日</p>	<p>10日(火) 授業再開 B時程 4校時まで</p> <p>11日(水) B時程 4校時まで(5・6年は5校時) 給食始 安全指導 委員会活動⑨ わかば指導始</p> <p>12日(木) 集会 スキー教室説明会(5年) 警察署見学(3年)</p> <p>13日(金) クラブ活動⑧</p> <p>16日(月) 児童朝会 しばちゅんたタイム(2・4年)</p> <p>17日(火) 全校一斉朝読書 スクールカウンセラー勤務日 しばちゅんたタイム(3・6年) 避難訓練</p> <p>18日(水) モーニングプラス(1・2年) 芝生指導 芸術鑑賞(4年)</p> <p>19日(木) モーニングプラス(3・4年) 芸術鑑賞(5年) 集会 しばちゅんたタイム(1・5年)</p> <p>20日(金) モーニングプラス(5・6年) 芸術鑑賞(6年) 書初め展始</p> <p>21日(土) なな山観察会</p> <p>23日(月) 児童朝会 なんだれ</p> <p>24日(火) 午前授業 4校時まで 全校一斉朝読書 スクールカウンセラー勤務日 芝生の日 なんだれ</p> <p>25日(水) B時程(1・2年のみ4校時まで) モーニングプラス(1・2年) わかば公開始 クラブ活動⑨・クラブ見学(3年)</p> <p>26日(木) モーニングプラス(3・4年) 集会 ジャイアンツ野球教室(4年) 体育館開放停止(2月14日まで)</p> <p>27日(金) モーニングプラス(5・6年)</p> <p>28日(土) 図工展始</p> <p>30日(月) 児童朝会</p> <p>31日(火) 全校一斉朝読書 スクールカウンセラー勤務日 クラス遊び 図工展見学(4年) わかば公開終</p>
---	--

12月17日(土)土曜授業「鶴っ子祭り」
「鶴っ子祭り」は、B時程4校時の土曜授業での実施となります。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のもと、保護者の皆様への公開はいたしません。子どもたちが伸び伸びと活動するため、蜜を避けたいと考えています。当日の様子はホームページで配信します。ご理解のほどよろしくをお願いいたします。

予定下校時刻	A(月・火・木)	B(水・金・土)	授業時間	月	火	水	木	金
4時間授業給食なし	-	12:15	1年	4	5	5	5	5
4時間授業給食あり	13:20	13:05	2年	5	5	5	6	5
5時間授業	14:35	14:05	3年	6	6	5	6	5
6時間授業	15:20	14:55	4・5・6年	6	6	5	6	7
7時間授業	-	15:40						

放課後子ども教室について
新型コロナウイルス感染者数の増加を受け、12月中の放課後子ども教室は中止となりました。1月の実施については今後の状況をみて判断いたします。